

2018 7/24

No.2071

毎月第2・第4火曜日発行

政経かながわ

一般社団法人
—神奈川政経懇話会—



湘南に夏を告げる暁の祭典「浜降祭」が海の日の16日、茅ヶ崎市南湖の西浜海岸で行われ、寒川町、茅ヶ崎市内の34の神社の御輿（みこし）が浜辺に勢ぞろい。「みそぎ」のため海に入る御輿も見られた。



contents

視点・点描	3
ベイスターズで関内活性化	
まつりごと点描	4
禍根残す参院定数6増法 自民「数の力」で押し切り	
政 治	6
公文書はみんなの知的資源 問われる日本の管理体制	
企業最前線	8
シェア自転車が快走 IoTでプラットフォーム	
くらし2018	10
40代から始まる喉の衰え	
千の風～追想〈桂歌丸さん〉	12
「笑点の歌丸ではなく」	
NNAアジア経済リポート	13
神奈川景気データファイル	14
神奈川景気データファイル	15

事務局だより

◇2018年8月定例講演会

2018年8月30日(木)

午後1時30分～3時

ホテルニューグランド本館2階

「レインボーボールルーム」

講師は慶應義塾大学准教授の

磯崎敦仁さん

演題は「激動の北朝鮮情勢と日本」

視点



ベイスターズで関内活性化

プロ野球・横浜DeNAベイスターズの「横浜スポーツタウン構想」が具体化しつつある。6月には本拠地・横浜スタジアムに隣接するホテルを初の「オフィシャルホテル」に認定。今後もさまざまな企業とのコラボレーションによって、スポーツを通じた新たな街づくりを進めようとしている。DeNAが球団経営に乗り出し

た2012年以降、チームの人気はうなぎ上りだ。開幕1カ月の横浜スタジアム稼働率は今季、98%に達し、ほぼ連日大入り満員の状態だった。選手たちの華麗なプレーにファンの応援にも熱気がこもる。

それでも、同球団の岡村信悟社長は満足していない。オフィシャルホテル認定発表の場で「毎年同



オフィシャルホテルの認定は、球団とホテル側が持つ貴重なコンセンサスを示すものだ。これまで、横浜市は野球とソフトボールが横浜スタジアムで開催され、スタジアムを中心に関内地区が世界に発信される。スポーツツーリズム構想を推進する絶好の機会だが、現状は取り組みが十分に認知されているとはいえない。今までにはなかつた、多様な業種の企業をどう巻き込んでいけるかが成否の鍵を握るだろう。

(神奈川新聞社経済部長
佐藤 浩幸)

じことを繰り返すのではなく、球団経営も革新していかなければならぬ」と強調。その大きな柱に横浜スポーツタウン構想が位置付けられている。

これは球団を公共財と捉え、スポーツを切り口に横浜スタジアムに限らず、周辺の関内地区全体を盛り上げていこうという構想だ。

「非日常の空間、エンターテイン

メントというものを街全体にあふれさせ、観光文化、ビジネス空間、居住空間を創出していきたい」と同社長は意欲を示した。

2年後の2020年東京五輪では野球とソフトボールが横浜スタジアムで開催され、スタジアムを中心に関内地区が世界に発信される。スポーツツーリズム構想を推進する絶好の機会だが、現状は取り組みが十分に認知されているとはいえない。今までにはなかつた、多様な業種の企業をどう巻き込んでいけるかが成否の鍵を握るだろう。

テンツを組み合わせ、スポーツツーリズムを推進するのが狙い。

第1号に認定されたホテル横浜ガーデン（横浜市中区）では、全50室のうち5室をベイスターズの